

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名	設置認可年月日	校 長 名	所 在 地				
専門学校未来 ビジネスカレッジ	昭和61年10月30日	千村 重平	〒390-0841 松本市渚2丁目8番5号 (電話) 0263-26-5500				
設 置 者 名	設立認可年月日	代 表 者 名	所 在 地				
学校法人 未来学舎	昭和61年10月30日	青山 織人	〒390-0841 松本市渚2丁目8番5号 (電話) 0263-26-5500				
目 的	<p>本校は、学校教育法及び専修学校設置基準に基づき、高等学校における教育の基礎の上に、職業もしくは実際生活に必要な技能と教養の向上を図るため、情報ならびに経営に関する専門的な教育を行い、社会の発展に寄与できる優秀な人材を育成することを目的とする。</p> <p>ホテル・観光・ブライダル学科では、WBW認定ウエディングスペシャリスト、ホテル実務技能検定、旅行業務取扱管理者試験等の資格取得を目指すとともに、ブライダル、ホテル・観光業等で即戦力として活躍できる人材、また高いコミュニケーション能力とホスピタリティを身につけた人材育成を目的とする。</p>						
分野	課程名	学科名	専門士		高度専門士		
商業実務	商業実務 専門課程	ホテル・観光・ ブライダル学科	平成23年12月22日 文部省告示 第167号		—		
修業年限	昼夜	全課程の修了に 必要な総授業時 数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	62	29	21	40	-	-
単位時間							
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数			
60人	41人	3人	5人	8人			
学期制度	■前期：4月 1日 ～ 9月25日 ■後期：9月26日 ～翌年3月31日			成績評価	■成績表（有） ■成績評価の基準・方法について 出席数(1単位につき90分授業15回以上の出席、出席率換算93%以上)、授業態度、期末試験・期末課題等により、秀、優、良、可、不可の5段階評価		
長期休み	■学年始め：4月 8日 ■夏 季：7月22日～8月17日 ■冬 季：12月19日～1月 9日 ■学 年 末：2月24日			卒業・進級条件	■進級条件 なし(単位制) ■卒業条件 62単位以上取得		

生徒指導	■クラス担任制（有）	課外活動	■課外活動の種類 文化祭、スポーツ大会(年2回) 運動会(年1回) ホテル研修(2年1回千葉)
	■長期欠席者への指導等の対応 ①担任教員の個別面談、学生への電話、メール、 ②担任教員の保護者連絡、保護者面談、③学校 長・副校長・学部長面談、④個別カウンセリング グ(外部連携)		■サークル活動「有」
就職等の状況	■主な就職先、専門式場、ホテル、 旅館、観光、 レストラン業界等	主な資格・検定	■WBW認定ウエディングスペシャリスト ■WBJ認定ウエディングプランナー ■WBJ認定ドレスコーディネーター ■ホテル実務技能検定 ■観光英語検定 ■ホスピタリティ検定 ■国内旅行業務取扱管理者試験
	■就職率 90%		
	■卒業者に占める就職者の割合※2 90%		
	■その他		
	(平成28年度卒業者に関する 平成29年3月31日時点の情報)		
中途退学の現状	■中途退学者 2名 ■中退率 5.1% 平成28年 4月 1日在学者 41名 (平成28年4月入学者を含む) 平成29年 3月31日在学者 39名 (平成29年3月卒業生を含む)		
	■中途退学の主な理由		
	■中退防止のための取組 ①担任教員の個別面談、学生への電話、メール ②担任教員の保護者連絡、保護者面談 ③学校長・副校長・学部長面談 ④個別カウンセリング(外部連携) ⑤各種心理検査の活用		
ホームページ	URL: http://www.mirai.ac.jp/mit		

※1 「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。

- ①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとす。
- ②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。
- ③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。
 （「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。）

※2 「学校基本調査」の定義による。

全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

当該学科分野における専門人材育成に必要な基礎から応用・実践までの一貫した教育を施すため、業界企業等の外部人材を活用し、より実践的な教育課程編成及び授業内容を改善する。そのため、学校と業界企業等が参画する教育課程編成委員会を設置する。委員会は「教育課程編成の再検討、授業内容の改善・工夫」を主とし、教務部の指導・助言機関として位置づける。委員会での協議事項について、教務部で検討した結果を以後の教育課程編成及び授業内容に反映することを基本方針とする。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成 29 年 3 月 31 日現在

名 前	所 属
小林 磨史	社団法人全日本シティホテル連盟 甲信越支部 常務理事
柏原 勝	株式会社アステック信州 ザ・ブライツガーデン 支配人
荒崎 元徳	株式会社たちばな Web事業部 レンタル衣裳・COMチーム
丸山 康夫	学校法人未来学舎 専門学校未来ビジネスカレッジ 室長
大槻 俊子	学校法人未来学舎 専門学校未来ビジネスカレッジ 学科長
百瀬 久美子	学校法人未来学舎 専門学校未来ビジネスカレッジ 学科講師

(開催日時)

- 第1回 平成 26 年 9 月 6 日 16:00~17:30
- 第2回 平成 26 年 10 月 9 日 16:00~17:00
- 第3回 平成 27 年 2 月 26 日 16:00~17:00
- 第4回 平成 27 年 9 月 9 日 16:00~17:00
- 第5回 平成 28 年 2 月 17 日 16:00~17:00
- 第6回 平成 28 年 9 月 26 日 16:00~17:00
- 第7回 平成 29 年 3 月 3 日 16:00~17:00
- 第8回 平成 29 年 9 月 開催予定

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

本学科において、より実践的かつ専門的な高度職業教育を行うために学校と企業・業界団体等が講師契約を締結し、その連携のもと、ブライダル・ホテル・観光業界の人材育成ニーズに沿った教育課程に基づき、外部講師による実践教育の機会を提供し、ブライダル・ホテル・観光業関連のスタッフとしての職業観・勤労観を育むとともに、知識と技術の向上を図ることを企業等との連携に関する基本方針とする。

科目名	科目概要	連携企業等
ブライダル実務 1	連携先結婚式場(レセプションハウス ザ・ブライトガーデン)にて、ウエディングプランナー、ドレススタイリスト、サービススタッフおよび関連職務についての実務の実習を通して学習し、実践力と応用力を身につけることを目的とする。ウエディングプランナー、ドレススタイリスト、サービス等について各部門の現場にて実習する。仕上げとして、実際の結婚式・披露宴を学生自身がプロデュースし、企画・運営全てに携わる。	株式会社アステップ信州
和装コーディネート 1	きものの名称や保管法、文化を理解し、訪問着、振袖、ゆかたの着付けができることを目的とする。きものの現状と着付け時のマナー、美しく着崩れしないボディづくり等きものに関する知識の習得と、長襦袢、訪問着、振袖、ゆかたの着付けを2人1組で実習する。	株式会社たちばな

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

(1) 推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針

研修は、教職員に対し、現在就いている職又は将来就くことが予想される職に関わる職務の遂行に必要な知識又は技能を修得させ、その遂行に必要な能力及び資質等の向上を図ることを目的とする。

このことは、以下のように就業規則第19条にも定められている。

「教職員は、その職務の遂行のため、自発的研修に励み、かつ、学校または各種団体の行う研修を受け、資質の向上に努めなければならない。」(細則については【添付1-3-1】参照)

ペットライフケア学科においては、最新の業界動向からのかい離や知識・技術の陳腐化を防ぐため、トリマー又は愛玩動物飼養管理・販売職に必要とされる実践的かつ専門的な能力を育成するために必要な知識、技術、技能などについて実施される、関係団体、職能団体及び企業等が実施する研修、セミナー、各種展示会(業界動向調査)等に積極的に教員を参加させる。さらに、指導力の修得・向上等の研修にも参加させることを基本方針とする。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成29年3月31日現在

名 前	所 属
伊藤 亮二	松本商工会議所 管理部 担当副部長
片瀬 拓弥	清泉女学院短期大学 准教授
澤田 友行	ナチュラル・サワダ 代表
荒崎 元徳	株式会社たちばな Web事業部 レンタル衣裳・COMチーム
山田 佳代子	ポアレスチュール 経営者
小野 キミ子	Wonder House 経営者
溝口 諒	でざいと 経営者
加藤 博史	医療法人社団敬仁会 放射線部 技師長
田中 優子	卒業生同窓会 会長

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL: <http://www.mirai.ac.jp/mit> 【情報公開】 ページ

5. 情報提供

(情報提供の方法)

学校ホームページ

URL: <http://www.mirai.ac.jp/mit> 【情報公開】 ページ

授業科目等の概要

(商業実務専門課程 ホテル・観光・ブライダル学科)平成28年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
	○		情報リテラシー	パソコン OS の基本操作、インターネット活用、ワープロ、表計算、プレゼンテーション技法など、企業で多く活用されている Office 系ソフトの基本操作を習得し、検定取得を目標とする。	1・2通	150	5			○	○		○		
	○		キャリアプランニング	キャリア教育の一環として、ライフデザインの考え方、他者とのコミュニケーションの取り方、履歴書作成、企業情報の取得方法、面接指導などを実施する。	1・2通	90	3	○			○		○		
	○		実務教養	就職試験対策や企業に入る前に必要な一般教養を修得する。【サービス接遇マナー、経済学、経営学、心理学、販売学、時事問題、就職用 SPI 対策、漢字検定対策、数学検定対策など】	1・2通	120	4	○			○		○		
	○		総合演習	主として、リメディアル教育を実施する。【読み・書き・計算】、【生活指導・道徳指導】など、中学校卒業程度までの知識の復習を行い、専門科目の修得に支障が出ないようにする。	1・2通	60	2		○		○		○		
	○		Weddings Beautiful	現在の日本の結婚式のルーツともいえる、欧米型ウェディングの基礎とスタイルを習得し、WBW「認定ウェディングスペシャリスト」の資格取得を目標とする。	1・2通	180	6	○			○		○		
	○		ブライダルプランニング	実際の挙式・披露宴の企画から打ち合わせ、婚礼施行・進行管理までを学生自身が行い、結婚式全体をプロデュースする。企画力、提案力、接客マナーを実践的に学習する。	1・2通	180	6			○	○		○		
	○		ブライダルプランナー演習	BIA アシスタントブライダルコーディネーター検定対策。	1・2通	60	2		○		○		○		
○			ブライダル実務1	専門結婚式場の会場にて、現役ウェディングプランナー、ドレススタイリスト、サービススタッフより、プロとしての振る舞いやお客様のニーズに合わせた接客の仕方を学ぶ。	1・2通	30	1			○		○	○	○	○

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次学期	授業 時数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
	○		ブライダル 総論	ブライダルの基礎から専門知識、挙式・披露宴の流れなど、オリジナルウェディングに必要なプランニング技法を学習する。WBJ 認定ウェディングプランナー検定の資格取得を目標とする。	1・2通	90	3	○			○		○		
	○		宿泊サービス	ホテルの宿泊部門の基礎を学び、フロント業務、ベル業務の実技を中心に、お客様対応と電話対応を学ぶ。	1・2通	60	2	△	○		○			○	
	○		料飲サービス	ホテルのレストラン部門、宴会部門の基礎を学び、備品の名称や配膳の実技を習得する。	1・2通	60	2	△	○		○			○	
	○		ホテル総合演習	ホテル業務全般を学習し、業務に必要な接客サービスからビジネスマナーまで、あらゆるシーンに対応できる接客術を習得する。ホテル実務技能検定の資格取得を目標とする。	1・2通	120	4		○	△	○			○	
	○		ホスピタリティー演習	お客様の立場に立って行動するホスピタリティーについて学習する。ホスピタリティー検定の検定取得を目標とする。	1・2通	60	2		○		○			○	
	○		観光概論	JRや航空等交通機関の運賃・料金計算の基礎及び関連法規・約款等について学習する。また、観光地や宿泊施設等の観光実務に活用できる知識を身につけることを目標とする。	1・2通	60	2	○	△		○			○	
	○		観光実務	観光情報の収集能力や活用能力、旅程管理能力等を身につけ、旅行プランの企画・作成ができることを目標とする。	1・2通	60	2	△	○		○			○	
	○		ドレスコーディネーター	ドレスコーディネーターに必要な、衣裳全般の基礎知識、コーディネート技法、接客方法を習得する。WBJ 認定ドレスコーディネーター検定の取得を目標とする。	1・2通	120	4	○			○			○	

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次学期	授業 時数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			和装コーディネート1	着物の種類、名称、部位、たたみ方を学習し、3種類の帯結び(文庫、立て矢、太鼓)と他装の技術を習得する。また、和装の所作など、着物を着たときのマナーも学習する。	1・2通	30	1			○	○		○	○	○
	○		パーティープランニング	日本の4つの挙式スタイルの基礎を学習し、模擬人前式、模擬チャペル式の企画から施行をし、挙式の流れを理解する。オリジナル挙式の企画力と提案力を身に付ける。	1・2通	90	3			○	○		○		
	○		フラワーアレンジメント	花の種類、学習と、生花とアートフラワーのアレンジメント技術を身に付ける。	1・2通	30	1			○	○			○	
	○		美容実習	ネイルのケア方法とネイルアートの基礎と、サービス業に携わるための身だしなみとしてのセルフメイクやブライダルメイクの技術を身に付ける。	1・2通	60	2			○	○		○		
	○		カラーコーディネート	テーブルコーディネートやファッションなどに活かせる、色彩論、色相、トーンなどの色彩基礎知識を学ぶ。色彩検定等の取得を目標とする。	1・2通	60	2	○			○		○		
	○		サービス実務	サービス接客検定対策。	1・2通	30	1	○			○		○		
		○	サービス実務演習	ホテル・旅館等のおもてなし実務	1・2通	30	1		○		○		○		
	○		ブライダル概論	ブライダル知識の修得	1・2通	30	1	○			○		○		

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次学期	授業 時数	単 位 数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
	○		ブライダル実務2	専門結婚式場の会場にて、現役ウエディングプランナー、ドレススタイリスト、サービススタッフより、プロとしての振る舞いやお客様のニーズに合わせた接客の仕方を学ぶ。	1・2通	30	1			○	○		○		
	○		和装コーディネート2	着物のマナーや歴史について自習をとおして学習する。	1・2通	30	1			○	○		○		
	○		ホテルマーケティング	マーケティング理論の習得 ポーターの経営戦略理論の習得 ホテル・ブライダル業界における経営戦略立案	1・2通	30	1		○		○		○		
	○		秘書実務	秘書検定対策。	1・2通	60	2	○			○		○		
	○		外国語	外国語の習得	1・2通	90	3		○		○			○	
	○		手話コミュニケーション	手話の基本を学び、聴覚障害者への理解を深めコミュニケーション力を身に付ける。	1・2通	30	1	○	△		○		○		
	○		メディアデザイン	プロフィールビデオやエンドロール等の映像制作、インターネット等各種メディアでのデジタルコンテンツ制作・活用等について学習する。	1・2通	90	3		△	○	○		○		
	○		学外実習	テーマパークオフィシャルホテルなどでのサービス研修を通して、職務への理解を深め、ホスピタリティを身に付ける。	1・2通	60	2			○	○		○		

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
	○		卒業研究・制作	2年間の学習を通して得た知識を活かし、業界研究や制作を行う。	2後	210	7		△	○	○		○		
	○		総合実習	授業で身につけた知識や技術を、企業等(ホテルや結婚式場等)の現場で実践し、専門スタッフとしての総合力を身につける。	2後	210	7			○	○		○		
合計				34科目		1860 単位時間(62 単位)									

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
卒業要件:62 単位以上の単位取得 履修方法:【必修科目】4 単位【選択必修科目】58 単位 単位制履修に関する留意事項 ①30 単位時間を 1 単位とする。1 年間に取得できる単位は最大 45 単位までとする。 ②単位数が 2 以上の科目は、30 単位時間の倍数で任意に分割して履修させることがある。	1 学年の学期区分	2 期
	1 学期の授業期間	17 週

(留意事項)

- 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。